

# 施策評価シート

## 1 総合計画上の位置づけ

担当課：土木課

|            |   |
|------------|---|
| 施策名        | 道路・橋りょう   |
| 政策名        | 快適な「暮らし」を造る                                     |
| 施策がめざす将来の姿 | ・適切な道路整備と維持補修により、安心して道路が利用でき、市内外を活発に人が行き交っています。 |

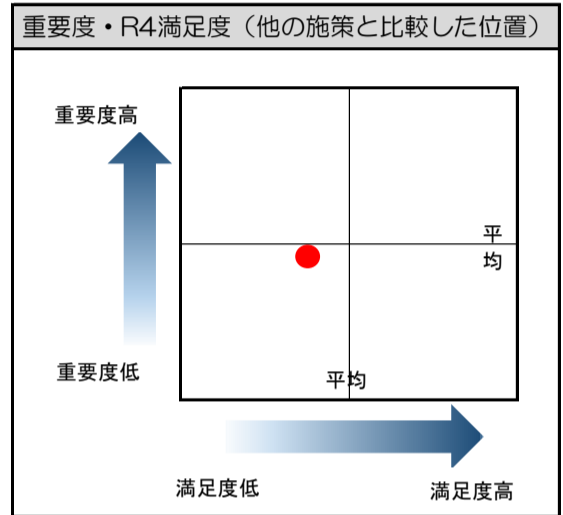
## 2 施策評価指標

| 成果指標名      | 単位 | 基準     | 令和4年度目標 |       | 令和9年度目標 |
|------------|----|--------|---------|-------|---------|
| 橋りょうの耐震補強率 | %  | 31     | 46      |       | 62      |
|            |    | 平成30年度 | 令和元年度   | 令和2年度 | 令和3年度   |
|            | 31 | 54     | 77      | 85    | 85      |

## 3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

|           |
|-----------|
| 重要度／単位（％） |
| 令和3年度     |
| 99.2      |

|                        |         |       |
|------------------------|---------|-------|
| 満足度（満足している市民の割合）／単位（％） |         |       |
| 令和3年度                  | ↗<br>UP | 令和4年度 |
| 78.9                   |         | 80.7  |



## 4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

重要橋梁の耐震補強率については、目標値を上回っていますが、実際に道路を走行する上での快適性が市民にとっては重要であると思われます。道路舗装の維持補修（悪くなった路面の舗装打ち替え）を行うなど、今後も幹線道路等の重要路線について、舗装補修を重点的、且つ計画的に行っていく、快適性の向上を図っていきます。

また、橋梁の耐震化についても、緊急輸送路上の橋梁について、引き続き計画的に行っていく、防災面における安全性を確保していきます。